



宮環政第472号  
令和4年3月25日

株式会社 塩川産業  
代表取締役 塩川 聖一 殿

宮崎市長 清山 知憲



### みやざきエコアクション更新認証申請にかかる判定結果について（通知）

時下 ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

また、日頃より本市の環境行政にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、先般貴社から申請のありました、みやざきエコアクション更新認証につきましては、別添のとおり「継続して認証することが適当である」と判定されましたので、通知いたします。

### 記

- 1 認証日 令和4年3月29日
- 2 有効期限 令和7年3月28日

### 【みやざきエコアクション認定証について】

みやざきエコアクション認定証のパネルは、現在お持ちの認定証のパネルを引き続きお使いください（認定証パネルには事業者名・認証日・有効期限は記載されておりませんので、今回改めての交付は行いません）。

（文書取扱）

環境部 環境政策課 環境企画係

担当：矢野

電話：21-1761 FAX：22-0405

E-mail：[09seisaku@city.miyazaki.miyazaki.jp](mailto:09seisaku@city.miyazaki.miyazaki.jp)

みやざきエコアクション認証制度 更新審査判定結果報告書

1. 事業所名	株式会社 塩川産業
2. 所在地	宮崎市大字新名爪字谷廻4090番地21
3. 代表者名	塩川 聖一
4. 環境管理責任者名	矢野 順三
5. 認証番号	第 18 号
6. 前回の認証日	平成 31 年 3 月 29 日
7. 前回の有効期限	令和 4 年 3 月 28 日
8. 今回の審査結果	
(1) 審査日	令和 4 年 3 月 11 日
(2) 審査員名	加藤 竜 (システムラボラトリー)
(3) システムの運用状況	
①具体的な取り組みの策定	適切 <input checked="" type="checkbox"/> 不適合 <input type="checkbox"/> 改善指摘 <input type="checkbox"/>
②環境目的及び目標達成計画	適切 <input checked="" type="checkbox"/> 不適合 <input type="checkbox"/> 改善指摘 <input type="checkbox"/>
③環境宣言	適切 <input checked="" type="checkbox"/> 不適合 <input type="checkbox"/> 改善指摘 <input type="checkbox"/>
④法律の順守	適切 <input checked="" type="checkbox"/> 不適合 <input type="checkbox"/> 改善指摘 <input type="checkbox"/>
⑤責任者の任命	適切 <input checked="" type="checkbox"/> 不適合 <input type="checkbox"/> 改善指摘 <input type="checkbox"/>
⑥教育・研修	適切 <input checked="" type="checkbox"/> 不適合 <input type="checkbox"/> 改善指摘 <input type="checkbox"/>
⑦内部確認	適切 <input checked="" type="checkbox"/> 不適合 <input type="checkbox"/> 改善指摘 <input type="checkbox"/>
⑧経営者による見直し	適切 <input checked="" type="checkbox"/> 不適合 <input type="checkbox"/> 改善指摘 <input type="checkbox"/>
(5) 目的・目標の達成計画 (更新後)	R2年度 (R2.2~R3.1) (1) ボランティア活動の実施: 2回 (目標値: 2回/年) 【達成】 理由: 会社周辺の清掃活動、美化活動の実施 による (2) 産業廃棄物のリサイクル率向上: -12.4% (目標値: H28~30年度平均値比+1.0%) 【未達成】 理由: 回収先への周知不足など
(5) 目的・目標の達成計画 (更新後)	☆ボランティア活動の実施: R6年度までに年3回以上実施する。 (R4: 1回/年、R5: 2回/年、R6: 3回/年) ☆環境クレーム抑制: 0件/年の順守 (R4: 0件/年、R5: 0件/年、R6: 0件/年)
(6) 不適合 (改善指摘) 事項	無し
(7) 是正の実施状況	—
(8) 総合所見 (総括)	エコアクション21を運用されており、環境マネジメントシステム運用が業務と統合されていることが窺えた。 ボランティア活動については新型コロナウイルスの影響もあり、イベントは機会が減少・中止になっているが、地域自治会主催の活動や会社周辺の自主的活動に取り組み目標を達成されている。 産業廃棄物のリサイクル率向上については基準値 (69.4%) を下回ったが、フタ付き容器の利用推進、排出現場での指導や排出事業者への協力要請などが行われている。 来期以降は団地内排出基準の順守 (排水の自主検査での排水基準値の順守による環境クレーム発生抑制) に取り組まれるとのことである。 法規制については概ね確実に特定・順守されており、社内教育などで情報の伝達が確実に実施されている。
(9) 更新審査結果	更新して認証することが妥当である。

判 定	継続して認証することが妥当である
認 証 日	令和 4 年 3 月 29 日
有 効 期 限	令和 7 年 3 月 28 日